

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	利用定員の年齢差が大きく、年長者と年少者が同時時間帯利用の場合には年少者の安全確保が優先されてしまい、年長者が十分に活動できない現状がある
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	機械浴を設置したりフラットな床で統一したりとバリアフリーへの配慮は適切になされている。転倒のリスクがある箇所にはクッション性のあるマットを使用している。危険な箇所にはその都度工夫して対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	アンケート回収後に事業所内で結果を共有し、より良い支援方法検討の一助としている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	自己評価結果はグループ内ホームページにて公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	グループ内での研修のほか、経験年数等勘案し、外部研修にも参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	季節毎の製作や歌を変えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	0	大きな課題（全体で取り組む）は設定しているが、細やかに個別にはできていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	子どもの状況に合わせてプログラムを変更している。

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼を毎日実施し、予定について報告しあっている。療育については、している時としていない時がある。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	その都度、話し合いはできており、情報共有しているが、振り返りという時間は設けていない。利用者の迎え時間がバラバラであり、遅くまで利用される児童もおられる為、時間が取れず、実施できていない。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	5～6か月でモニタリングを実施しているが、入院したり体調不良で調整できず、6か月以上になった場合は、保護者の方にもご了承いただき、調整でき次第実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	0	感染対策の観点から地域交流の機会の提供については行えていないが、その他は提供できている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	日々の送迎業務時に教職員とコンタクトを取り、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	0	主治医指示書をいただいております、年1回見直しを行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	情報提供書を作成し、提供したり担当者会議に参加したり等の方法で情報提供に努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	コロナ禍であったため、実施できていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	5	0	0	主に送迎時に保護者とコンタクトを取り、情報共 有に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか	4	0	1	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	5	0	0	コロナ禍であったため、実施できていない。
護 者 へ の 説 明 責 任	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	5	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	0	2	3	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	5	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	5	0	0	会報の発行やSNSで家族に活動内容を伝えている。 る。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	お祭りに参加してもらった。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知しているか	4	1	0	保護者への周知ができていないかと問われたら十分 ではない。
非 常 時 等 の 対 応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	定期的に災害訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	グループ内で定期的に虐待防止研修あり。スタッ フは受講必須となっている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行 うかについて、組織的に決定し、子どもや 保護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、放課後等デイサービス計画に記載して	5	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	利用児の食事は持参してもらっている。イベント 等の際にはアレルギーをその都度確認している。

	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	
--	----	----------------------------	---	---	---	--